

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル中銀が(当初の2万枚というアナウンスに対して)1万7000枚のリバース通貨スワップ入札を実施した他、既存の(先物でのドル売りに相当する)通貨スワップについても、ロールオーバー額を従来の3600枚から2500枚に削減したことで、引けにかけてドル買いレアル売り圧力が強まり、3.68台半ばで取引を終えた。また、ブラジル検察当局が22日、建設大手が組織ぐるみで賄賂を行っていた証拠を発見したと公表したことでもレアル売りを加速させた。一部報道によると、ペトロプラスの汚職事件に絡む捜査の中で、複数の幹部が200人以上の政治家と賄賂の取引を行っていた模様。政権交代の可能性に対する楽観的な見方が、低迷する経済(昨日公表されたブラジル2月雇用統計によると、主要都市圏の失業率が前月の7.6%から8.2%に上昇し、2009年7月以来約7年ぶりの高水準を記録)や政治的混乱継続への懸念へと変わった模様。

ブラジル地理統計院(IBGE)が昨日公表した3月IPCA-15は、12年ぶりの高い伸びを示した2月の10.84%から鈍化し、9.95%となった。一部では、物価上昇の鈍化が中銀の利下げを促し、深刻な景気後退から抜け出す手助けになると期待する声も聞かれるが、中銀のTombini総裁は22日、上院議会において、「中銀は利下げを想定していない」との考えを示している。

マーケットデータ

Indicator	Unit	3月22日	3月23日	前日比	2月23日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,5802	+0,1047	3,9588	-0,2739
	対円	JPY	31,38	-0,88	28,33	+2,17
	対ユーロ	BRL	4,0187	+0,1000	4,3621	-0,2434
円	対ドル	JPY	112,37	+0,0100	112,10	+0,2800
	対ユーロ	JPY	126,05	-0,41	123,54	+2,10
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	51.010	49.690	-1.320	42.521	+7.169
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フォルトスワップ)	bps	366,3	387,5	+21,2	463,8	-76,3
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	13,76	14,06	+0,30	15,83	-1,77
DI Future Apr17 (金利先物)	%	13,57	13,57	+0,00	14,30	-0,73
3 Months US Dollar Libor	%	0,628	0,628	+0,000	0,629	-0,001
CRB Index (国際商品指数)	Index	177,1	173,2	-3,9	160,4	+12,8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

